

“鮮度一番！”

No.227

～女性と男性が支え合う社会をつくる～

CONTENTS

1～2 / ワーママのジレンマ Vol. 10

2～4 / 運営委員会で話し合われたこと

4 / お知らせ 編集後記

Vol. 10

ワーママのジレンマ

石本史子

あの吹きすさぶ雪景色から一転、3月の声を聴くと一気に春が近づいてくるものですね。そう、別れと出会いの季節。ご自身が、またはお身内の方が新たな環境へと動かれるという方も多いのではないのでしょうか？

ママもしかり。育児休暇が終わり、4月からお子さんを保育園や幼稚園に預けて会社などに復帰する人も多い時期です。

そんな季節柄にもマッチして、私と友人5人で新潟市西区青山にある、ゆめのき学園3月6日に開催した【わたしの人生をいきる～ママの「はたらく」を考える】は告知2日半で定員の20名をオーバーし、当日キャンセルもあった中、総勢24名のママにご参加いただきました。

パネルディスカッションでは、様々なママから質問ができました。管理職なのに残業しないですぐ帰っていることに気が引ける（なんと真面目なのでしょう！！）、4月から育休から復帰するけど、仕事は大好きなのに今までより思いっきり働けなくなることにジレンマを感じている、ママが働くことに否定的な舅姑、さらには夫、そこから、いかに多くのママが、仕事や育児のバランスや、子どもをもうけてからの働き方、家事の分担、上の世代からの三歳児神話の押し付け…社会や家庭や自分の意識にあるいろいろな枠組みの中でジレンマを感じていることがわかりました。

若いころには、蝶よ花よと育てられ、青春、自由、果ては自己研鑽を謳歌してきたのに、やんぬるかな、花の命は短くて、子どもが生まれた瞬間に貼られる「ママ」というラベルのために、それまで持っていた発想力や向上心にすら封をされてしまうのだと思いました。

そこで、私達が特に伝えたかった事、それは

「ママ」という言葉に縛られないで！

理想の「ママ」像なんて気にしないで、自分らしくいてほしい

制限されることが多いけれど、諦めて思考停止にならないで自分の頭で考えて選択して！

あなたがあなたであることを楽しめるように。ということでした。

そのうえで今の自分にできること、合っていることを選択した結果の「はたらく」でいいのではないか？一家庭内労働でも家庭外労働でも一と私たちは考えます。

いい加減、家庭外労働のあるなしで保育園に未満児童入園できるできないという発想が男性からも女性からもなくなればいいのになぁと思います。一人の時間が持てて、一人の人間としていられて初めて、一歩踏み出せると思うからです。

今回、幸いにも盛会のうちに終わりました。しかし、私たちのうちの誰かが言いました。「これが終わりなんじゃない、始まりなんだね」と。まさにその通りです。ありがたいことに、この直後に、別のもっと大きな会場でパネルディスカッションをするかもしれない依頼をいただきました。すでに準備に取り掛かっています。それについてもまた季節が巡って秋ごろにお伝えできればいいかなと思っています。どうぞお楽しみに。

運営委員会で話し合われたこと

日 時 平成30年3月7日(水)(AM9:30~11:30)

場 所 三条市男女共同参画センター



1. 何か報告はありませんか？

報告が2つありました。

1 つは、西方久子さんが、長岡市にある「みしま中央保育園」で行われた“ビリギャル”の講演会と昼食会に参加されました。

“ビリギャル”とは、「学年ピリのギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した小林さやかさん、26歳」です。髪を金色に染めてクルクルと巻き、スカートをたくしあげた格好でタバコをふかす。異性との交際も見つかって無期停学まで体験した彼女が、どんなきっかけで立ち直り、慶應大学へ入ったのか。そこには、よき先生、そして自分を信じてくれる母親の存在があったからだとか。詳しくは、坪田信貴著、KADOKAWA刊をお読みください。

西方さんは、さらに講演会を開催した「みしま中央保育園」の素晴らしさも語ってくれました。講演会1つを開くにしても、心のこもった準備をしてお迎えをすること、保育士さんは、皆生き生きと働いていること、そして30数名もの未満児を預かっているととても人気の保育園なのだそうです。

分かります!西方久子さんのライフワーク「命の話」を、年長児親子を対象に毎年聞かせている保育園ですもの!!もっと近くにあったら、絶対に孫を通わせます!!!

2 つめは、昨年、国立女性教育会館40周年に寄せられたメッセージが、会館のホームページへ掲載されました。国立女性教育会館のHP「&NWE C」のページ

(<https://www.nwec.jc/blog/hgtuvq000000118n.html>)からお読みください。当会の田辺とも子さんのメッセージも載っています。

2. 各種審議会等について

平成29年度 第3回三条市介護保険運営協議会 報告

安室久恵

1月29日(月)、平成29年度の第3回三条市介護保険運営協議会が市役所第二庁舎で開かれた。

議題

計画期間平成30年度~平成32年度の三条市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画の策定について

平成33年（2021年）高齢者人口のピーク、平成37年（2025年）団塊世代が75歳、平成42年（2030年）後期高齢者人口のピークとなる。生涯にわたり住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるまち（地域共生社会）を目指す。

地域連携センター（仮称）の整備、新たに生活支援コーディネーターを配置するなど地域包括ケアシステム構築をより推進することで、在宅医療・介護を連携強化する。また、住民主体の生活支援体制の整備も目指す。

3. 三条市男女共同参画審議会委員の推薦について

ネットワーク三条枠で2年任期の委員の改選の年となりました。ネットワーク三条からは、三条女性会議から選出することとなっています。話し合いの結果、丸山静江さんから、3期めを引き受けてもらうことになりました。審議会の流れを熟知したところで、丸山さんよろしくお願ひいたします。

4. 燕三条エフエム放送（ラチオは〜と 76.8MHz）ワイワイ女性ひろば

●本放送 毎週木曜日 11:00~11:30 ●再放送 毎週水曜日 19:30~20:00

今年も“ワイ女”の担当季節がめぐってまいりました。4月から9月までの6ヶ月間、よろしくお願ひいたします。今冬の雪にはずいぶん悩まされましたが、買い物においても難儀なことが多かったのではないのでしょうか。

そこで今回、「さんじょうご用聞き笑店街」に関わっておられるゲストをお招きし、買いもの面で生活のささえとなる活動からみえる現状や課題などをおききたいと思ひます。どうぞお聴きください。（田辺）

5. 男女共同参画講座～心温まる演劇鑑賞～について

3月10日（土）午後1:30~2:30、しらすぎ荘にて、劇団 blue ジーンズの演劇「普通の女の時間です。1945年のトップシークレット」が上演されます。

劇団 blue ジーンズは、2007年に女性だけで結成され、パート労働やDVなど女性の身近にある問題をテーマに喜劇タッチで公演を行っています。会報の出る頃には、残念ながら終わっていますが、どこかで目にされましたら、一度鑑賞ください。

6. 総会について

第23回三条女性会議の総会について話し合いました。運営委員会終了後、記念講演会の講師が決まりましたのでお知らせします。

講師は、以前三条でもご活躍され、現在は、新潟県立大学非常勤講師・新潟県社会教育委員を務められている梅津玲子さんです。日時は、5月26日（土）か27日（日）の早い時間からと考えています。どうぞ皆様、今からスケジュールに入れておいてくださいますようお願いいたします。



7. その他

次回の運営委員会は、4月4日（水）9：30～男女共同参画センターで行います。どなたもおいでください。

【お知らせ】

働く女性のためのタイムマネジメント

育休復帰後、短時間勤務のため定時までには仕事を終わらせたい。介護で時間の制約があるが、しっかり責任を果たしたい。時間に追われ、いつも余裕がない。リーダーとして効率的に仕事を回したい。プライベートも充実させたい。

働くオンナはとにかく忙しい！！

自分らしく働きつづける。そして、周囲の期待に応え効果をあげる、タイムマネジメントスキルを身につけましょう。時間管理の基本を確認し、戦略的に時間を作り出すスキルを具体的・実践的に学びます。

- ◆日 時：2018年**5月27日（日曜日）** 10：00～17：00
- ◆会 場：新潟県女性センター 女性団体交流室 2
（新潟市中央区上所 2-2-2 新潟ユニゾンプラザ 2階）
- ◆講 師：内田友美さん
（日本教育大学院大学特任教授。筑波大学大学院教育研究科修士。）
- ◆定 員：働いている女性 20人（申込先着順）
- ◆参加費：5,000円
※一時保育あり（要予約）生後6ヶ月以上。保育協力費子ども一人400円。
◆保育申込締切：5/13（日）
- ◆申込・問合せ：新潟県女性財団 TEL025-285-6610/FAX025-285-6630

編集後記：

あんなにあった雪の山が嘘のように、雪解けが進み春の息吹があちこちに見られます。我が家も冬眠から目覚め田植えに向けて準備が着々と進んでおります。待機児童にならずに済んだ外孫の入園準備も着々と進み、先ずは私の手から少し離れてくれることにバンザイ！です。子育て中のママさん「ガンバレ！」鮮度一番 227号どうお隅から隅までお読みください。（原）



編集発行：三条女性会議・代表 野崎ミチコ

連絡先：三条市田島2丁目12-12 Tel 32-3667 FAX 32-3679

ホームページアドレス：<http://www.joseikaigi.net>